

初夏を描こう

とうもろこし、きゅうり、とまと、なす。夏野菜の美味しい季節になりました。

朝採りたての新鮮な野菜を見て、「美味しそう」と口を揃え、「描くよりも食べるほうがいい」と言われるご利用者様方。

いざ、紙とペンを目にすると、野菜を手に取り、じっくり眺め、大きく力強く描く方、小さくかわいらしく描く方、また、「暑中



見舞い・・・」と絵手紙風にされる方……。クレパスで色をつけていくと、みずみずしい美味しそうな『なす』、『とまと』などが紙の上に浮びあがりました。

出来上がった作品をすだれに飾ると色鮮やかな野菜がひきたちました。



7月号 丸子の里 そよかぜ通信

No.40

発行
認知症対応型
通所介護
デイサービスセンター
丸子の里
そよかぜ



今月の
とびっきりの笑顔♡

デイサービスセンター丸子の里の介護やサービスについて皆様からのご意見・ご要望をお待ちしております。
デイサービスの活動見学にもお気軽にお越し下さい。

TEL : 257-5303
FAX : 257-5308
担当 : 佐野・石川



フロア 模様替えしてみました！

今まで以上にゆっくりとくつろいでいただけるように、ソファー、机、テレビ等の位置をかえてみました。

この時季は大きな窓から桜の木、紫陽花を楽しむことができます。
ご家族の皆様も是非、そよかぜフロアに遊びに来て下さいね。



カレンダー

7、8、9月のカレンダー作りを行いました。ズバリ、テーマは“夏”。今回は、ご覧になられた際に、少しでも“涼しさ”を感じて頂けるよう、団扇に朝顔や西瓜をあしらいました。

3ヶ月予報によれば、今年は平年並みの暑さとのこと。このカレンダーで、少しでも涼しさをお届けできましたら、幸いです。



看護師から ひとこと



AED設置 してます！

2007年7月から、一般市民にも使用できるようになったAEDは、現在公共施設に広く設置され、緊急時にはその場に居合わせた人が、自由に使えるようになっています。

2009年の東京マラソンに出場していたタレントの松村邦洋さんがスタート地点から15kmで突然倒れ、伴走していた救護班が速やかにAEDを使用した結果、意識が回復した例や、2005年に開催された愛知万博ではAEDを多数配置し、これによって命を救われた人が数人いました。しかし、AEDは心室細動などの不整脈による心停止については有効ですが、他の原因の心停止には有効ではありません。

尚、当施設も、そよかぜフロア入り口にAEDを設置し、緊急時に備えております。



ショートのご利用が多いため、いつでも臨時利用できます。
ご希望の方は担当のケアマネジャーにご相談ください。